

腹腔鏡下胆嚢摘出術の治療を受けられる患者さんへ

月/日	/		/		/	/	/
経過	入院・手術前日		手術日（術前）	手術日（術後）	術後1日目		術後2日目
術後3日目（退院）							
達成目標	・患者及び家族が手術の必要性を理解でき、受け入れることが出来る ・心身共に安定した状態で手術が受けられる		・呼吸循環状態が安定している ・術後出血を認めない ・創部痛がコントロール内である	・感染兆候がない ・胆汁漏出がない ・創部痛がコントロール内である ・体温が38度以下である	・感染兆候が無い ・創痛がコントロールでき、活動に制限がない ・腹痛がない ・イレウスの症状がない		・退院後の生活に不安が無い ・退院後の生活が理解できる
治療 処置 薬剤	・看護師より手術の流れについて説明します ・臍の処置をします ・身長、体重を測定します ・下肢静脈血栓や脳、肺塞栓症を予防す為、弾性ストッキングの計測を行います ・下剤と安定剤をを21時に飲みます ・麻酔科医師、手術室看護師の訪問があります		・術衣に着替え弾性ストッキングを履きます ・点滴をします ・手術開始時に感染管理の観点から抗菌薬を投与します ・ネームバンドの確認をします ・時計、義歯、指輪、コンタクトレンズは外して下さい	・酸素吸入をします ・お腹に管が入っています ・おしっこの管が入っています ・抗生剤の点滴をします	・おしっこの管を抜きます ・歩行が出来たら弾性ストッキングを脱ぎます ・回診後、心電図モニターを終了します ・点滴があります		・術後2～3日でお腹の管を抜きます
検査			・心電図モニターを装着します ・術中レントゲン撮影をします	・朝、採血があります ・病室で胸腹部レントゲン撮影をします			・術後3日目の朝に採血をします
活動	・院内自由です		・院内自由です	・術後5時間後から歩行可	・回診後より歩行できます		・歩行は自由です
食事	・夕食まで食事が出来ます ・21時以降は何も食べないでください		・飲水（ ）まで可能です ・何も飲んだり食べたりしないでください	・術後3時間から飲水可	・朝から飲水（水、お茶）が出来ます ・昼から脂肪制限食5分粥を開始します		・朝から脂肪制限食全粥、昼から脂肪制限食常食になります
清潔	・入浴またはシャワーに入ってください ・男性は髭を剃って下さい ・爪を切って下さい		・全身清拭	・全身清拭	・全身清拭		・全身清拭 ・術後3～4日で医師の許可が出たらシャワー浴が可能です（創部フィルム保護） ・シャワー浴可
排泄			・手術室に行く前に排尿を済ませて下さい	・ベッド上の排泄になります	・回診後よりトイレ歩行出来ます		
説明等	・手術のオリエンテーションを行います		・手術室へ入る前に、床頭台の鍵は看護師へお預けください。 ・手術に対して疑問、不安がございましたらスタッフへお尋ねください。				・医師から病状説明があります ・看護師より退院指導、創部テープ交換の説明をします ・栄養士により食事指導があります。 ・薬剤師により薬の退院指導があります。

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます